

関係各位

公立大学法人福島県立医科大学  
理 事 長  
( 公 印 省 略 )

第34回・第35回福島災害医療セミナー（被ばく医療基礎コース）の  
開催について（通知）

本学の教育、研究推進につきましては、日頃から御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、本学災害医療総合学習センターでは、災害や放射線に関する人材育成と福島の現状に関する情報発信のため、下記により第34回・第35回福島災害医療セミナー（被ばく医療基礎コース）を開催いたします。

つきましては、貴機関において、このことを周知広報願いますとともに、参加御希望の方がいらっしゃいましたら、御応募いただきますようお願い申し上げます。

なお、この御案内は福島県内関係施設の他、都道府県庁、高度被ばく医療支援センター、原子力災害医療・総合支援センター、原子力災害拠点病院、原子力災害医療協力機関等にお送りしております。

記

1. 名 称

第34回福島災害医療セミナー（被ばく医療基礎コース）

第35回福島災害医療セミナー（被ばく医療基礎コース）

2. 日 時

第34回：2019年7月12日（金）13日（土）、※14日（日）

※14日（日）は希望者対象のオプション研修（オプション研修のみの参加は不可）

第35回：2019年9月6日（金）～7日（土）、※8日（日）

※8日（日）は希望者対象のオプション研修（オプション研修のみの参加は不可）

3. 場 所

福島県立医科大学（福島県福島市光が丘1番地）

4. 申込期間

第34回：2019年4月20日（土）～5月20日（月）

第35回：2019年6月20日（木）～7月20日（土）

5. お問合せ・お申込み先

公立大学法人福島県立医科大学 災害医療総合学習センター

（事務担当 主事 圓谷 光紀、高井 早生）

〒960-1295 福島市光が丘1番地

電 話：024 (547) 1488 F A X：024 (547) 1557

E-mail：ecdm@fmu.ac.jp

ホームページ：http://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/ecdm/index.html

詳細につきましては、添付資料の「第34回・第35回福島災害医療セミナー（被ばく医療基礎コース）開催要項」をご覧ください幸いです。

## 第34回・第35回福島災害医療セミナー（被ばく医療基礎コース）開催要項

### 1. 趣 旨

本セミナーは、本学及び県内の協力機関における講義・実習等を通じ、災害医療・放射線被ばく医療の知識及び技術を備えた医療人を育成すると共に、福島の今を知ることを目的として開催する。

### 2. 主 催 福島県立医科大学 災害医療総合学習センター

### 3. 実 施 日 第34回

2019年7月12日（金）～13日（土）※14日（日）オプション研修

### 第35回

2019年9月6日（金）～7日（土） ※8日（日）オプション研修

### 4. 場 所 福島県立医科大学（福島県福島市光が丘1番地）

### 5. 対 象 者 次の（1）～（6）とする。

- （1）医師（研修医含む）
- （2）看護師
- （3）診療放射線技師
- （4）その他の医療関係者
- （5）災害医療・被ばく医療に関わる行政関係者等
- （6）その他、災害医療総合学習センター長が認める者

### 6. 定 員 各30名程度

### 7. 申込方法 E-mail（宛先：ecdm@fmu.ac.jp）

※お申込みにあたり、以下を明記してください。

- ①お名前 ②ふりがな ③性別 ④年齢
- ⑤E-mail アドレス（添付ファイルを受信できるもの）
- ⑥勤務先（正式名称） ⑦職種 ⑧専門分野
- ⑨ご住所（郵便番号含む） ⑩携帯電話番号
- ⑪災害医療関係受講歴
- ⑫災害に関するご自身の役割・経験内容・お申込みの理由など

### 8. 申込期間 第34回 2019年4月20日（土）～5月20日（月）

第35回 2019年6月20日（木）～7月20日（土）

### 9. 受講料 無料 ※オプション研修への参加を希望する場合は、バス代等の自己負担あり。

10. プログラム (変更になる可能性あり)

- 開会式
- 講義「福島の震災」「福島における放射線リスク」「避難者の生活とメンタルヘルス」  
「子供の心身の健康のために福島での保育の取り組み～子どもと保護者の実際と対策～」  
「リスクコミュニケーション：医療者の役割」
- 実習「放射線測定」「霧箱実験」
- ワークショップ「福島の現状を考える」「福島原発事故がもたらした問題を考える」
- 演習「健康相談模擬演習」
- まとめ
- 修了式
- オプション研修(希望者のみ)「被災地見学」「双葉消防本部での講義」

11. テキスト等 会場で配付する。

12. 修了証交付 一定の基準を満たした受講者に修了証を交付する。

13. 事前学習 受講決定者は、事前学習としてeラーニングを受講する。  
※詳細については受講決定通知に記載する。

14. その他 実習は動きやすい服装でお越しください。ご不明な点をご連絡ください。

15. 事務局

福島県立医科大学 災害医療総合学習センター

(事務担当 主事 圓谷 光紀、高井 早生)

〒960-1295 福島市光が丘1番地

電話：024(547)1488

FAX：024(547)1557

E-mail：ecdm@fmu.ac.jp

ホームページ：http://www.fmu.ac.jp/home/cmecd/ecdm/index.html

第34回

# 福島災害医療セミナー

— 被災者医療基礎コース —

福島だから  
できることがある

2019年

7月12日(金)～13日(土) ※14日(日)

※14日(日)は、希望者対象のオプション研修  
(オプション研修のみの参加は不可)

【費用】 オプション研修交通費：実費

福島県立医科大学災害医療総合学習センター  
電話：024-547-1488 FAX：024-547-1557  
e-mail：ecdm@fmu.ac.jp

# 第34回福島災害医療セミナー

—被ばく医療基礎コース—

日時：2019年7月12日(金)～13日(土)・※14日(日)

※14日(日)は希望者対象のオプション研修（オプション研修のみの参加は不可）

定員 30名

対象者 医療関係者及び災害医療・被ばく医療に関わる行政関係者等

開催場所 福島県立医科大学

申込期間 2019年4月20日(土)  
～5月20日(月)

## プログラム予定

※変更の可能性あり。

<1日目> ●講義「福島の震災」「福島における放射線リスク」「子どもの心身の健康のために福島での保育の取り組み～子どもと保護者の実際と対策～」●実習「放射線測定」「霧箱実験」「体表面スクリーニング」●ワークショップ「福島原発事故がもたらした問題を考える」

<2日目> ●講義「避難者の生活とメンタルヘルス」「原発事故に向き合って（急性期対応）」「リスクコミュニケーション：医療者の役割」●演習「リスクコミュニケーション・よろず健康相談模擬演習」●ワークショップ「災害に備えるために」「福島の現状を考える」●まとめ

<3日目> ●オプション研修「被災地見学」「双葉消防本部での講義」

【申込みに際しましては下記を明記してください】

## 件名：第34回福島災害医療セミナー申込み

- 項目：①お名前 ②ふりがな ③性別 ④年齢  
⑤E-mailアドレス（添付ファイルを受信できるもの）  
⑥勤務先（正式名称）⑦職種 ⑧専門分野  
⑨ご住所（郵便番号含む）⑩携帯電話番号  
⑪災害医療関係受講歴  
⑫災害に関するご自身の役割・経験内容・お申込みの理由等

※お申込みが定員を超えた場合には受講を調整させていただきます。申込み切後、申込者全員に受講の可否の御連絡をいたします。

お申込み・お問い合わせ

[ecdm@fmu.ac.jp](mailto:ecdm@fmu.ac.jp)

福島県立医科大学  
災害医療総合学習センター

電話024-547-1488

※申込み後、概ね3日以内（土日祝日を除く）に受付受理メールをお送りいたします。メールが届かない場合は、当センターまでお電話ください。

災害医療総合学習センター

検索



第35回

# 福島災害医療セミナー

— 被災く医療基礎コース —

セミナー

福島だから  
できることがある

セミナー

2019年

9月6日(金)～7日(土) ※8日(日)

※8日(日)は、希望者対象のオプション研修  
(オプション研修のみの参加は不可)

【費用】 オプション研修交通費：実費

福島県立医科大学災害医療総合学習センター  
電話：024-547-1488 FAX：024-547-1557  
e-mail：ecdm@fmu.ac.jp

# 第35回福島災害医療セミナー

ー被ばく医療基礎コースー

日時：2019年9月6日(金)～7日(土)・※8日(日)

※8日(日)は希望者対象のオプション研修（オプション研修のみの参加は不可）

定員 30名

対象者 医療関係者及び災害医療・被ばく医療に関わる行政関係者等

開催場所 福島県立医科大学

申込期間 2019年6月20日(木)  
～7月20日(土)

## プログラム予定

※変更の可能性あり。

<1日目> ●講義「福島の震災」「福島における放射線リスク」「子どもの心身の健康のために福島での保育の取り組み～子どもと保護者の実際と対策～」●実習「放射線測定」「霧箱実験」「体表面スクリーニング」●ワークショップ「福島原発事故がもたらした問題を考える」

<2日目> ●講義「避難者の生活とメンタルヘルス」「原発事故に向き合って（急性期対応）」「リスクコミュニケーション：医療者の役割」●演習「リスクコミュニケーション・よろず健康相談模擬演習」●ワークショップ「災害に備えるために」「福島の現状を考える」●まとめ

<3日目> ●オプション研修「被災地見学」「双葉消防本部での講義」

【申込みに際しましては下記を明記してください】

## 件名：第35回福島災害医療セミナー申込み

- 項目：①お名前 ②ふりがな ③性別 ④年齢  
⑤E-mailアドレス（添付ファイルを受信できるもの）  
⑥勤務先（正式名称）⑦職種 ⑧専門分野  
⑨ご住所（郵便番号含む）⑩携帯電話番号  
⑪災害医療関係受講歴  
⑫災害に関するご自身の役割・経験内容・お申込みの理由等

※お申込みが定員を超えた場合には受講を調整させていただきます。申込み切後、申込者全員に受講の可否の御連絡をいたします。

お申込み・お問い合わせ

[ecdm@fmu.ac.jp](mailto:ecdm@fmu.ac.jp)

福島県立医科大学  
災害医療総合学習センター

電話024-547-1488

※申込み後、概ね3日以内（土日祝日を除く）に受付受理メールをお送りいたします。  
メールが届かない場合は、当センターまでお電話ください。

災害医療総合学習センター

検索

